



ims

通信

2026年 10月号

秋風が心地よく、紅葉が待ち遠しく感じられるこの頃、変わらずお元気でしょうか。

◇10月26日は「柿の日」◇

明治28年の10月26日、

俳人の正岡子規が有名な句「柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺」を詠んだとされることから、この日は全国果樹研究連合会によって「柿の日」に制定されています！

◇柿の名前◇

柿の学名は「*Diospyros Kaki*」（ディオスピロス・カキ）。

ディオスピロスとはギリシャ語で「神の贈り物、食べもの」といった意味を持ちます。

おいしい果実としてたえられた柿は、16世紀頃ポルトガル人によって日本から世界に広がり、ヨーロッパやアメリカでも「KAKI」の名で親しまれています。黒船でやってきたペリーも柿のおいしさに驚き、米国に持ち帰ったとも！

◇美味しい甘柿を見分ける4つのポイント◇

①色とツヤ（全体が均一なオレンジ色）

全体にムラなく濃いオレンジ色（柿色）に色づいているものは、太陽の光をたっぷり浴びてよく熟しています。

ヘタの下や、お尻の方までしっかり色づいているか

確認しましょう。ヘタのまわりに黄緑色が残っているものは、まだ熟しきっていません。



②ヘタの状態（隙間がなく緑色）

ヘタが4枚きれいに残っており、先端まで緑色でピンと張っているものが新鮮です。

ヘタと果肉の間に隙間がないものを選びましょう。

隙間があるものは、果肉の育ちが悪かったり、虫食いの可能性があったりします。

③重さ（ずっしりと重みがある）

同じ大きさなら、手に持ったときにずっしりと重みを感じるものを選びます。

中身が詰まっていて果汁が豊富で、甘みが充実している証拠です。

④表面の粉（ブルームがついている）

表面に「ブルーム（果粉）」と呼ばれる白い粉がついているものは、新鮮で水分がしっかり保たれている証拠です。



＜保険金請求漏れはありませんか？＞

この時期は、台風・豪雨災害など自然による災害も多く発生致します。

お客様ご自身で少しでも、これって補償の対象なのかな？と疑問に思われた際には一度、担当営業又は弊社までお気軽にお問合せ下さい。

【七十二候】

七十二候（しちじゅうにこう）は、二十四節気をそれぞれ3つずつの季節に分けたもので1年では72の季節になります。自然に目を向けると、四季折々の季節の移り変わりを感ずることが出来ます！毎月一緒に季節の移り変わりを感ずりましょう！

《今月の七十二候》10月13日(火)～10月17日(土) 菊花開(きくのはなひらく)

菊の花が咲く頃を表現したものです。

雛祭の元となった桃の節句、子供の日の菖蒲の節句がありますが、9月9日は菊の節句（重陽）です。旧暦の9月9日は10月中旬頃になり、まさに「菊花開」は菊の季節です。



インスタ、ブログははじめました！

ims 社員の日々の出来事やつぶやき

情報提供など様々な内容を

配信しております!!毎日更新中！

下記よりご覧いただけます！

災害時・緊急時含め弊社から

情報提供をさせていただきます。

メールアドレスご登録の際は、

本文へお名前（フルネーム）を

ご入力下さい！

ブログ



弊社HP



インスタ



メールアドレス



〒239-0835横須賀市佐原1-10-1

有限会社 ims（アイエムエス）

TEL:046-838-5522 FAX:046-838-5533